

## クレイ・カレッジ・ストック交流プログラム 2027 関連イベント

5/17  
SUN  
14:00-15:30

### 応募説明会

【日 時】2026年5月17日(日) 14:00～15:30  
【場 所】益子国際工芸交流館

美術館スタッフによる、応募説明会です。

6/13  
SAT  
14:00-16:00

### ジェシカ・メイソン トークイベント&応募説明会

【日 時】2026年6月13日(土) 14:00～16:00  
【場 所】益子国際工芸交流館

【話し手】ジェシカ・メイソン 【通訳】松崎 怜子

2026年4月12日～6月18日まで益子陶芸美術館にて滞在制作を行っている、クレイ・カレッジ・ストック卒業生のジェシカ・メイソン氏によるQ&A形式のトークイベントです。

7/12  
SUN  
10:00-11:30

### 山田洋次 トーク&デモンストレーションイベント

【日 時】2026年7月12日(日) 10:00～11:30  
【場 所】益子国際工芸交流館

【話し手】山田 洋次 【聞き手】六本木 信幸

信楽より陶芸家 山田洋次氏をお招きします。2007年に1年間渡英し、クレイ・カレッジ・ストック創設者のメンバーであるリサ・ハモンド氏に師事した経験から、現在の作陶への思いなどをお聞きします。後半は、スリップウェアのデモンストレーションを行います。

- ・ いずれも無料、予約不要。
- ・ 各イベント終了後は応募に関する相談や質問を個別にお受けいたします。美術館スタッフより回答可能なものについてはお答えいたしますので、お気軽にお声がけください。
- ・ クレイ・カレッジ・ストック交流プログラム 2027への応募を検討されている方のほか、本イベントに関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

### 《応募・問い合わせ先》

益子陶芸美術館 益子国際工芸交流事業

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 3021

TEL 0285-72-7555 FAX 0285-72-7600

E-mail residence@mashiko-museum.jp

https://www.mashiko-museum.jp/



# 益子陶芸美術館 / 益子国際工芸交流事業 クレイ・カレッジ・ストック 交流プログラム 2027

## 募集要項

滞在期間：2027.6.1～7.31

滞在場所：ストック・オン・トレント(イギリス)

## クレイ・カレッジ・ストークとは

クレイ・カレッジ・ストークとは、イングランド北部ストーク・オン・トレントのポッターズ中心部に位置する、陶芸専門の独立教育機関です。同校は「Adopt a Potter (見習い制度)」から発展し、現在では2年間のディプロマ・コースを提供しています。

生徒は、ろくろ成形、デザイン、手びねり、釉薬、築窯そして焼成に至るまで、陶芸制作のあらゆる分野において指導を受けます。カリキュラムは、卒業生が自立した陶芸家として成功するために必要な実践的技術、素材への造詣、デザイン力、ビジネス知識を身につけられるよう構成されています。また、著名なマスター・ポッター（熟練陶芸家）たちが新進気鋭の陶芸家へ向けて技術や知識を共有する場としても機能しています。

## プログラムの目的

クレイ・カレッジ・ストーク交流プログラムは、2014年に開始された益子陶芸美術館のレジデンス事業を発展させる形で、優れた陶芸家をストーク・オン・トレントに派遣します。本プログラムは、国際的なアーティスト同士の技術やアイデアの交流を促進し、地元の陶芸家や住民とのつながりを築き、地域の芸術文化の発展に寄与することを目的としています。

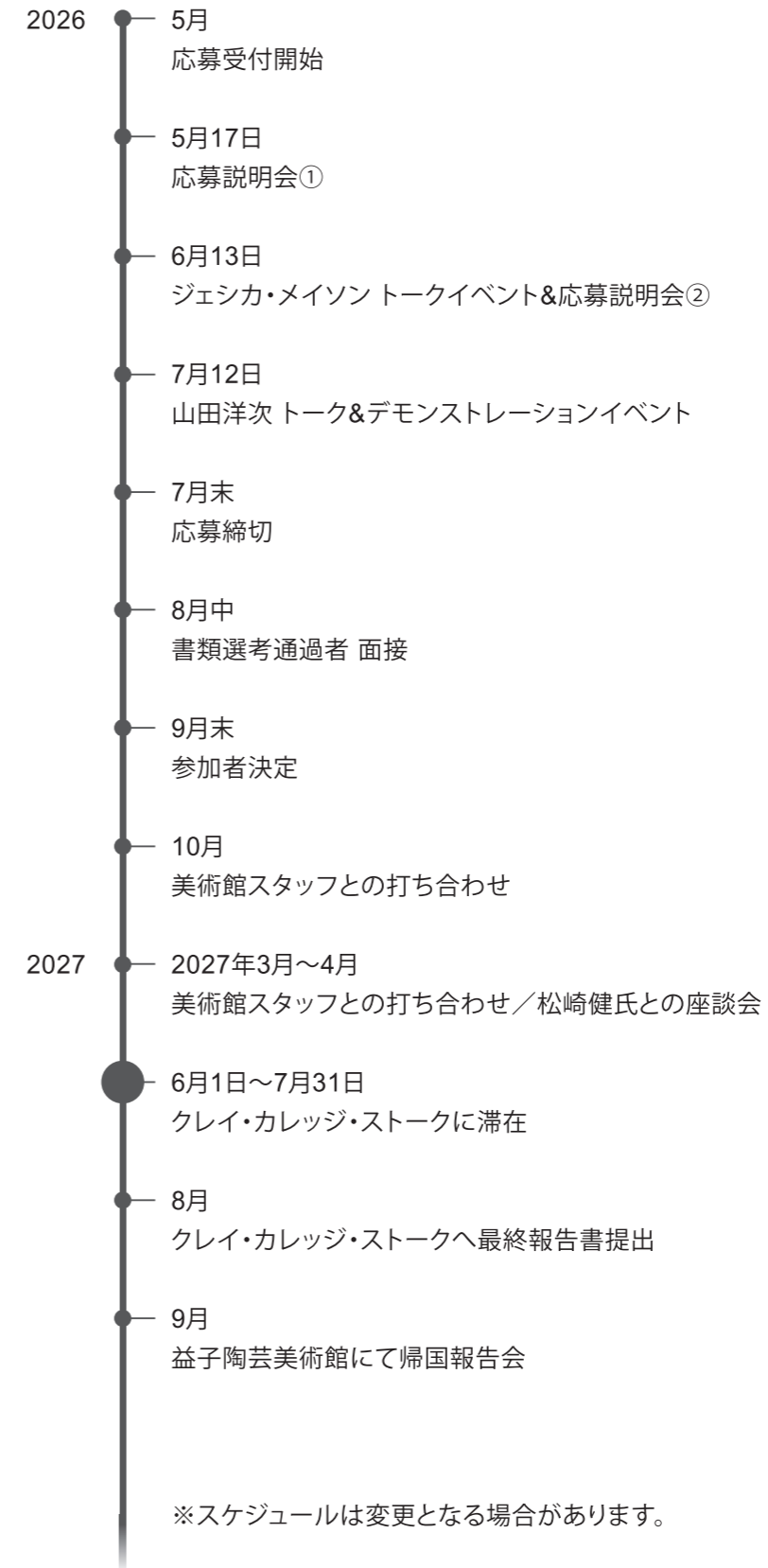


クレイ・カレッジ・ストークの建物



歴史あるミドルポート・ポタリーの中にある

## スケジュール



## クレイ・カレッジ・ストークからのメッセージ

皆様をクレイ・カレッジ・ストークにお迎えし、アイデアや技術を分かち合えることを心より楽しみにしております。

当校のフルタイム・コースでは、経験豊かな講師陣やマスター・ポッター（熟練陶芸家）たちが、陶芸実践のあらゆる領域にわたる知識を学生たちに伝授しています。そのカリキュラムは、卒業生が独立した陶芸家として、持続可能なキャリアを築くために必要な実技および専門的スキルを習得できるよう設計されています。

クレイ・カレッジ・ストーク交流プログラムは、益子陶芸美術館のレジデンス事業とのパートナーシップを基盤としています。この継続的な技術とアイデアの交流の一環として、日本から優れた陶芸家を一定期間ストーク・オン・トレントに招聘し、当校を拠点とした制作活動を支援します。

本レジデンスは、招聘アーティスト、当校の学生、そして地域コミュニティの間で、知識や技術を共有し、互いに高め合うことを目的としています。

プロフェッショナル・ポッター  
エレン・ウェルズ

## Message from Clay College Stoke

We look forward to welcoming you to Clay College and to sharing ideas and skills together.

Our full-time students are taught by experienced tutors and master potters who share their knowledge across all areas of ceramic practice. Our curriculum is designed to equip graduates with the practical and professional skills needed to pursue sustainable careers as independent potters.

The Clay College Exchange Programme builds on our partnership with the Mashiko Museum Residency, inviting outstanding potters from Japan to work in Stoke-on-Trent for a defined period as part of an ongoing exchange of skills and ideas.

The Residency aims to support and encourage knowledge and skill sharing between visiting artists, our students and the local community.

Elaine Wells  
Professional Potter



クレイ・カレッジ・ストークの様子

## 募集要項

### 1. 滞在制作先

クレイ・カレッジ・ストーク / Clay College Stoke

住所：Middleport Pottery, Port Street, Middleport ST6 3PE Stoke-on-Trent, United Kingdom

電話：+44 (0) 1782 969792 WEB：https://www.claycollegestoke.co.uk

### 2. 滞在期間

2027年6月1日(火)～7月31日(土)

この期間はレジデンスにおけるスタジオの使用期間を指します。ただし、航空便のスケジュールやイギリス国内での個人的な旅行・視察計画により若干前後する可能性があります。これらを希望する場合は、応募用紙に詳細をご記載ください。

### 3. 募集人数 1名

### 4. 応募資格

- (1) 益子町在住または在勤の現役の陶芸家であること(応募時点で18歳以上、65歳以下の方)
- (2) 2027年6月または7月に最低60日間滞在可能であること
- (3) 日常会話レベルの英語力推奨
- (4) 支援金以外の生活費を自己負担できること(5.支援内容を参照)
- (5) 心身ともに健康で、滞在期間中、自立して活動できること  
※滞りに際し、身体的配慮が必要な場合は応募用紙に明記してください。
- (6) 以下の条件に同意できる方
  - ・自身でプロジェクトを立案・遂行できる方(カリキュラムの受講はありません)
  - ・以下の要件を英語で実施できる方

滞在中

- 1 スライドレクチャー
- 2 ワークショップ
- 3 オープンスタジオ
- 4 最終展示会(最大9日間)

- ① 自身および作品について紹介するスライドを用いた講演会。
- ② 制作方法などについての講義やスライド発表も行っていただく可能性あり。
- ③ 複数回のオープンスタジオの実施。
- ④ 滞在期間中のプロジェクトを代表する品質および基準を満たす作品の展示。  
展示会初日のオープニングおよび内覧会への出席。

※各イベントの参加者は、学生もしくは一般向けとなります。

※地域住民との交流や学校訪問等も積極的に行ってください。

※制作過程や実験、作品制作などについて、写真および動画の撮影にご協力ください。

また、これらの記録を印刷物、記録媒体、ソーシャルメディア等で使用することに同意してください。

※自身のSNSで日々の活動を継続的に記録し、投稿を行ってください。

帰国後

- 1 最終報告書
- 2 帰国報告会

① 活動成果に関する最終報告書をクレイ・カレッジ・ストークに提出(2027年8月頃)

② 益子町民向けの報告会(2027年9月頃)

## 5. 支援内容

〈益子陶芸美術館より〉

- ・成田もしくは羽田空港までの送迎

〈クレイ・カレッジ・ストークより〉

- ・東京～ロンドン間の往復航空券(エコノミークラスのみ) ※上限1,500ポンド
- ・ロンドンの空港への出迎え、および空港～ストーク・オン・トレント間の送迎
- ・宿泊施設(基本的な光熱費込み。食費や日用品などの消耗品費は含みません)  
この期間外の宿泊希望については、応募用紙に記載されている場合に限り、検討いたします。
- ・滞在支援金:1日あたり20ポンド(週7日分、レジデンシー期間のみ支給)  
食費・交通費等に充当可能。自転車貸与の可能性あり。
- ・プロジェクト予算:500ポンド(粘土・釉薬などの消耗品も含まれます。焼成費は除く)

### クレイ・カレッジ・ストーク内スタジオ利用について

- ・利用可能時間:月～金 9:00～17:00  
(時間外および土日の利用についてはご相談ください。ただし、ご希望に添えない場合があります)
- ・窯はレジデンシー・スタジオ内には設置できませんが、カレッジ内の窯を利用することが可能です。テスト焼成は学生と共有する場合があります。追加の焼成回数は、応募用紙に記載されたプロジェクト内容に基づき協議の上決定され、スケジュールに組み込む必要があります。
- ・学生カリキュラムに含まれるソーダ、塩、薪窯焼成などへの参加機会が得られる場合があります。
- ・学生のサポートや相談窓口として、非常勤の技術者(工房スタッフ)がいます。  
このスタッフは、スタジオの設備や道具の管理、安全管理、共有スペースの維持管理を担当します。ただし、指導やワークショップ等の運営は行いません。

### そのほか

- ・初週は、オリエンテーション、周辺見学、陶芸材料店の訪問、およびプロジェクト予算に基づく材料選定を行います。
- ・レジデンシー開始から1週間以内に歓迎パーティーが開催され、理事、学生、地元の陶芸家、地域関係者との交流の機会が設けられます。
- ・レジデンシーの活動時間外には、可能な限り現地の陶芸工房への訪問や見学ツアーを手配できるよう努めます。

## 6. 応募方法

応募用紙に必要事項を記入のうえ、以下の書類を添えて提出してください。

- ・作品のイメージ画像(過去3年以内に制作した作品写真10点)
- ・推薦状(少なくとも1通)

推薦状は、応募者のスキルや能力、仕事への姿勢をよく知る方などが作成してください。(上司、マネージャー、同僚、陶芸家の先輩またはメンターなど) 応募者の経験や実績について、具体的な事例を挙げて評価できる人物であることが望まれます。

提出方法は、原則メールにてお願いいたします。手書きでの提出を希望される場合は、同封の応募用紙に記入いただき、郵送または持参ください。応募資料は返却いたしません。

応募締切 2026年7月31日(金) 17:00(必着)

### 提出物

- ①応募用紙
- ②作品のイメージ画像(過去3年以内に制作した作品写真10点)
- ③推薦状

- ・データで応募する場合、応募用紙は益子陶芸美術館のウェブサイトからダウンロードしてください。メールで提出する場合、応募用紙はPDF形式のみ受付ます。  
(作品のイメージ画像の形式は問いません。)
- ・手書きで提出される場合には、応募用紙は明瞭な文字で記入してください。

※記入事項に不備のある書類または、指定の応募用紙以外での書類は審査の対象となりません。  
※選考結果はメールで連絡しますので、応募用紙に連絡のつくメールアドレスを必ず記入してください。

- ・基本的に応募用紙は日本語で記入いただき、当館で英訳したものをクレイ・カレッジ・ストークに送付します。自身の英語で記入したい方は、英語版の応募用紙をダウンロードもしくは美術館にてお受け取りください。

## 7. 選考方法

当館とクレイ・カレッジ・ストークで選考し、全員にメールにて連絡します。(2026年9月末予定)  
書類選考の通過者は益子陶芸美術館スタッフと面接を行った上で、最終選考を行います。  
選考についての問い合わせは、緊急の要件を除き受け付けません。  
選考基準については、過去の作品例、経験、提案プロジェクト内容、コミュニティでの協働能力に基づき審査します。



## 8. 注意事項

- 渡航時に有効なパスポートをプログラム開始6ヶ月前までに確実に取得してください。
- 日本のパスポートで英国に入国する場合は、電子渡航認証(ETA: Electronic Travel Authorisation)を自身で申請し、旅券情報等を登録のうえ、事前に認証を受けてください。
- 飛行機(エコノミークラス)の往復チケットは参加者と相談の上、益子陶芸美術館が手配します。往復で1,500ポンドを超えるチケットを希望される場合は差額は自己負担となります。
- 渡航中の事故、機材の紛失、健康上の問題などをカバーする適切な保険に加入する義務があります。保険証券の写しを、プログラム開始1ヶ月前までに提出してください。
- 滞在先には、友人や知人を宿泊させるための設備はありません。また、提供された住居やスタジオスペースを第三者に利用させることはできません。
- プログラムの主催者は、諸般の事情により必要と判断した場合、レジデンス開始前または期間中を問わず、プログラムを中止する権利を留保します。

## 9. 滞在先

スタジオに通える場所にある滞在施設をクレイ・カレッジ・ストークが手配する予定です。  
滞在施設はシェアハウスなどで、キッチン、リビング、浴室などを他の人と共有する場合があります。

## 10. スタジオ設備

電気窯  
ガス窯  
シンボ電動ろくろ  
計量器  
カメ板  
手板  
作業台  
棚  
木製棒

※特殊な道具等、制作に必要な物は持参することを推奨します。

通常の焼成温度 素焼き:1000℃ 本焼き:1260℃

※異なる温度を希望する場合は申請時に記載してください。

利用可能な粘土および釉薬:開催時期が近づきましたら参加者の方にお伝えします。

追加機材:応募用紙に記載されたご要望については、検討させていただきます。

## 11. 作品の取り扱いについて

日本に作品を持ち帰ることもできますが、輸送費は参加者の自己負担となります。帰国後、日本での販売や展示など作品の取り扱いについては、参加者本人の意向にお任せします。レジデンス期間中、現地での販売は行いません。

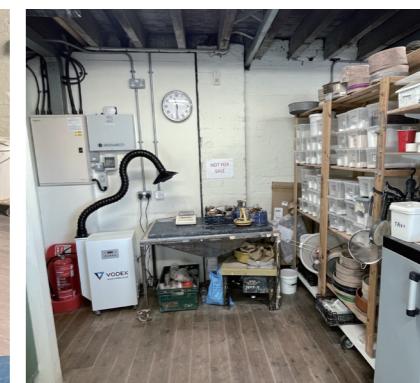
## 施設紹介



生徒用工房(上階)



生徒用工房(階下)



釉薬テストエリア



2基の電気窯



2つのテスト窯と小型の窯



テスト窯(プロパンガス)



ソーダ窯



横引き式試験用ソーダ窯



天然ガス窯



テストスタイル



図書スペース



ギャラリー

※掲載している工房の写真は、生徒用のスペースです。

滞在制作に使用いただく工房の詳細については、決定次第お伝えいたします。

## クレイ・カレッジ・ストックの周辺



美しく開けた田園風景に囲まれている



美しい建物が並ぶストック・オン・トレント



古い陶器工場が町中あちこちにある



クレイ・カレッジ・ストックがあるミドルポート



霧がかかった日のミドルポート



冬は雪がとても多い



クレイ・カレッジ・ストックからの眺め



ポッターリーズ・カテドラル



ろくろで製造される電気絶縁体



近くのヴィンテージ煙突キャップ店



## クレイ・カレッジ・ストック交流プログラム 2026について



ジェシカ・メイソン / Jessica Mason

益子滞在期間：2026年4月12日(日)～6月18日(木)

クレイ・カレッジ・ストック交流プログラムの第一弾として、益子陶芸美術館ではこの春に同校の卒業生である、ジェシカ・メイソン氏を迎え、滞在制作を行っています。これに続く第二弾として、2027年は益子からストック・オン・トレントへ陶芸家が派遣されます。

### 【ジェシカ・メイソン 関連イベント】

<b>講演会</b> 日時：4/17(金) 17:30～18:30 場所：益子国際工芸交流館	<b>ワークショップ</b> 日時：5/8(金) 13:00～16:00 場所：陶芸工房(益子陶芸美術館敷地内)
<b>オープンスタジオ</b> 日時：5/4(月・祝) 14:00～16:00 場所：陶芸工房(益子陶芸美術館敷地内)	<b>オープンスタジオ</b> 日時：5/19(火) 14:00～16:00 場所：陶芸工房(益子陶芸美術館敷地内)
<b>展覧会</b> 日時：6/7(日)～14(日) 9:30～17:00 ※6/8(月)は休館 場所：益子陶芸美術館第3展示室	<b>ギャラリートーク</b> 日時：6/7(日) 14:00～16:00 場所：益子陶芸美術館第3展示室

※各イベントの詳細は、益子陶芸美術館のSNSをご覧ください。

期間中に実施されるイベント等は、益子およびクレイ・カレッジ・ストックにて、一部共通するプログラムとなることを想定しています。「クレイ・カレッジ・ストック交流プログラム 2027」への応募をご検討されている方は、ぜひこちらにご参加いただくことをおすすめします。また、この冊子の裏面に掲載されている関連イベントについても、ぜひご出席ください。